

多彩なゲストを講師としてお招きし、対話を通じて共生社会について考えます。

また、講師の皆様にご協力いただき、歩行誘導のデモンストレーションを行います。



社会学部・地域連携オフィスコミュニケーション企画

「見えないこと」と共生をめぐる対話

—視覚障害のある人たちとともに学ぶ—

日時：2026年1月15日（木）

13時15分～14時55分

会場：フォーサイト203教室



プログラム

»»» 進行：関東学院大学社会学部
现代社会学科教授 麦倉 泰子

- ▶ ゲスト講師による講話
- ▶ 視覚障害当事者のイベント参加学生による発表
- ▶ 歩行誘導デモンストレーション
- ▶ Q&A

ゲスト講師

- ▶ 飯塚洋一氏（視覚障害当事者）「視覚障害当事者としての経験」
- ▶ 西久保涼子氏（パラサーフィン選手）「パラサーフィンの挑戦と社会参加」
- ▶ 漆原清乃氏（視覚障害のある大学生）「教育における伴走－小中高での経験－」
- ▶ 澤崎 弘美 氏（コーディネーター・ いけがみ眼科整形外科 副院長・眼科医）

参加無料！お申込みは右QRコードから



主催：関東学院大学社会学部

共催：社会学部地域連携オフィスコミュニケーション

問い合わせ先：関東学院大学社会学部地域連携オフィスコミュニケーション（7号館614）

✉ r171181@kanto-gakuin.ac.jp ☎ 045-374-6553